



Title	執筆者紹介
Citation	サハリンの言語世界 : 北大文学研究科公開シンポジウム報告書, iv-v 津曲敏郎編 = Toshiro Tsumagari ed.
Issue Date	2009-03-08
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/38293
Type	other
Note	北大文学研究科北方研究教育センター公開シンポジウム「サハリンの言語世界」. 平成20年9月6日. 札幌市
File Information	00-3_authors.pdf



[Instructions for use](#)

執筆者紹介（掲載順）

津曲 敏郎（つ magari・としろう）

北海道大学大学院文学研究科教授

編著『北のことばフィールドノート：18の言語と文化』（北海道大学図書刊行会，2003年）

tumagari@let.hokudai.ac.jp

山田 祥子（やまだ・よしこ）

北海道大学大学院文学研究科博士課程

論文「ウイルタ語口頭文芸の伝聞形式：サハリンにおける言語接触の可能性」『北海道民族学』4（北海道民族学会，2008年）

yoshiko@let.hokudai.ac.jp

朝日 祥之（あさひ・よしゆき）

国立国語研究所研究開発部門言語生活グループ研究員

著書『ニュータウン言葉の形成過程に関する社会言語学的研究』（ひつじ書房，2008年）

報告書（共著）『言語の接触と混交：サハリンにおける日本語の残存』（大阪大学大学院文学研究科，2006年）

yasahi@kokken.go.jp

笹倉 いる美（ささくら・いるみ）

北海道立北方民族博物館学芸員

編集『北海道立北方民族博物館資料目録6 服部文庫目録』（北海道立北方民族博物館，2002年）

sasakura@hoppohm.org

佐藤 知己（さとう・ともみ）

北海道大学大学院文学研究科准教授

著書『アイヌ語文法の基礎』（大学書林，2008年）

tomomi@lit.let.hokudai.ac.jp

高橋 靖以（たかはし・やすしげ）

北海道大学大学院文学研究科専門研究員

論文「アイヌ語十勝方言の進行相を表す形式kor anについて」『環北太平洋の言語』第13号（北海道大学大学院文学研究科，2006年）

takahashi@let.hokudai.ac.jp

中川 裕（なかがわ・ひろし）

千葉大学大学院人文社会科学部研究科教授

著書『アイヌ語千歳方言辞典』（草風館，1995年），『アイヌの物語世界』（平凡社，1997年）

nakagawa@L.chiba-u.ac.jp

村崎 恭子（むらさき・きょうこ）

元横浜国立大学教授

著書『カラフトアイヌ語：文法篇』（国書刊行会，1979年）

sakimura@s8.dion.ne.jp

白石 英才（しらいし・ひでとし）

札幌学院大学経済学部准教授

共著『ニヴフ語音声資料 5：ガリーナ フォードロヴナ・ヤーリナ』（札幌学院大学，2008年）

論文 Nivkh. In: Joaquim Brandão de Carvalho, Tobias Scheer and Philippe Ségéral eds. *Lenition and Fortition* (Mouton de Gruyter, 近刊)

hide@sgu.ac.jp

丹菊 逸治（たんぎく・いつじ）

和光大学総合文化学科非常勤講師

編著『ニヴフ語サハリン方言基礎語彙集』『フトククさんの昔話と体験談』（ともに東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所，2008年）

its-gee@fsinet.or.jp

金子 亨（かねこ・とおる）

千葉大学名誉教授

著書『先住民族言語のために』（草風館，1999年）

dp2t-knk@asahi-net.or.jp

Pevnov, Alexander Mikhajlovich（ペヴノフ，アレクサンドル・ミハイロヴィチ）

ロシア科学アカデミー言語学研究所主任研究員

M. ハサノワとの共著 *Mify i skazki negidal'tsev* (ELPR A2-024, Osaka Gakuin University, 2003)

pevnov@gmail.com

風間 伸次郎（かざま・しんじろう）

東京外国語大学外国語学部教授

論文「アルタイ諸言語の3グループ（チュルク、モンゴル、ツングース）及び朝鮮語、日本語の文法は本当に似ているのか — 対照文法の試み」『日本語系統論の現在』日文研叢書 31（国際日本文化研究センター，2003年）

kazamas@tufs.ac.jp

田村 将人（たむら・まさと）

北海道開拓記念館学芸員

論文「樺太アイヌの〈引揚げ〉」蘭信三編著『日本帝国をめぐる人口移動の国際社会学』（不二出版，2008年）

tam-mas@m6.gyao.ne.jp